

## 令和2年度 児童発達支援事業所向け評価表

のびの木 大船

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			適切である。2020年12月に事務室スペースを療育スペースに広げた為、広がった。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			利用者の人数に合わせ調整している。
	③	生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。又障害の特性に応じ事業所の設備等はバリアフリー化や除法伝達等への配慮が適切		○		玄関に一か所段差はあるが療育スペースには段差はない。
	④	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。又子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	○			療育用具・遊具・トイレ等使用後は消毒をし、室内には空気清浄機を設置し、清潔を保っている。また、活動スペースには物は置かず広い空間として使用している。
適切な支援の 提供	⑤	子供と保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで児童発達支援計画が柵瀬宇されているか	○			支援会議を開き、担当職員やその他職員の意見を取り入れている。
	⑥	児童発達支援計画には児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択されそのうえで具体的な支援内容が設定されているか	○			具体的に支援内容を記載している。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			それぞれの支援に沿った内容を提供している。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○			毎週プログラム内容を変え、提供している。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害の無い子どもと活動する機会があるか		○		関わりはあるが児童が園の子ども達との交流を持ったことはない。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			契約時、細かい説明をしている。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	○			作製後、児童発達支援管理責任者が直接説明を行っている。
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状況課題について共通理解が出来ているか	○			連絡帳やフィードバックの際、療育の様子を細かくお話している。
	⑬	定期的に保護者に対し面談や育児に関する助言等の支援が出来ているか	○			半年に1回面談をしている。また、希望者には別途、電話や直接面談を行っている。
	⑭	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			○	父母会活動は行っていない。アンケートでは要望もある為、今後、開催を検討している。
⑮	子供や保護者からの相談の申し入れについて対応の体制が整備されるとともに子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○			対応している。	

保護者への説明等	⑯	子供や保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○		児童・保護者一人一人と各職員が意思疎通を図り、直接、情報共有の場を作っている。
	⑰	定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○		活動の様子や自己評価表の結果をホームページで発信している。毎月お便りを発行し、療育プログラムや連絡事項を掲載している。
	⑱	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	○		十分に配慮している。
非常時等の対応	⑲	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル感染症対応マニュアル等を策定し保護者に周知説明されているか。又発生を想定した訓練が実施されているか	○		契約時、細かい説明をしている。まとめたものを配布・説明を行っている。年数回、避難訓練を行っている。
	⑳	非常災害の発生に備え定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○		非常袋を設置している。また、袋の中身の点検を年1回行っている。児童を含まない「防犯訓練」を職員のみで行っている。
満足度	㉑	子供は通所を楽しみにしているか	○		児童発達支援13名の内、アンケート回答10名。「通所を楽しみにしている」と10回答に記載。
	㉒	事業所の支援に満足しているか	○		児童発達支援13名の内、アンケート回答10名。「通所を楽しみにしている」と10回答に記載。